記者発表資料

平成２７年６月２６日
国　土　交　通　省
磐 城 国 道 事 務 所

国道４９号　平バイパス
「五郎内（ごろうち）トンネル」の岩砕についてのお知らせ

○　国土交通省 磐城国道事務所では、いわき市内の交通環境の改善を目的として、平バイパスの４車線化事業を進めています。

○　五郎内トンネルの掘削工事で発生した岩砕（トンネルズリ）は、これまで安全性の確認を行いいわき市内の農地整備事業に有効活用して参りました。

○　この度、トンネル掘削において地質の変化が認められたため、岩砕を採取し溶出試験を行ったところ、自然由来の「ヒ素」が確認されました。

○　当面の対策として６月２５日からトンネル掘削工事を中止するとともに、平バイパスの事業用地内に仮置きしている岩砕については、ブルーシートによる被覆を２６日までに完了させる予定です。また、農地整備の事業用地に仮置きしている岩砕については、ブルーシートにより被覆するとともに速やかに撤去し、平バイパスの事業用地内に仮置きします。

○　トンネルの岩砕は、土壌汚染対策法の基準値は適用されませんが、細心の注意をはらい専門家等の意見も聞きながら、今後の対策を検討して参ります。

［五郎内トンネルでの調査結果］

項目	箇　所	溶出量試験結果
ヒ素	①郡山側坑口付近	0.001mg/L 未満
	②郡山側坑口から 40m 付近	0.024mg/L

※岩石を 2mm 以下に砕いて試験を実施した結果、②箇所で土壌汚染対策法の基準値（0.01mg/L）を超過。
※ただし、土壌汚染対策法では自然状態の土壌が対象であるため、今回のような砕いた岩石は対象外となっている。

発表記者会：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、福島建設工業新聞

問い合わせ先

〈平バイパス事業について〉
国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所　ＴＥＬ　0246-23-2211（代表）
副　所　長　千葉（ちば）　富彦（とみひこ）（内線 204）
工 務 課 長　岩渕（いわぶち）　誠（まこと）（内線 411）
〈農地整備事業について〉
福島県いわき農林事務所 農村整備部　ＴＥＬ　0246-24-6184
農村整備課長　根本（ねもと）　一英（かずえい）

国道49号　平バイパス　上荒川地区トンネル工事

